

## RFタイプ〈冷媒加熱式〉 ガスルームエアコン



品名

室内ユニット

室外ユニット

48-486型 (ベージュ)

43-133型

48-487型 (ホワイト)

## 取扱説明書



このたびはガスルームエアコンをお買い上げくださりましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。

お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存してください。

### 大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪 06 (586)1122
南部事業本部	〒590 堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
和歌山支社	〒540 和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481
北東部事業本部	〒578 東大阪市橋葉2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
北部事業所	〒569 高槻市藤の里町39-6	電話 高槻 0726(71)0361
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0796(23)2221
京滋事業本部	〒600 京都市下京区中堂寺薬田町1	電話 京都 075(311)7381
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5-34	電話 草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131
長浜営業センター	〒526 長浜市南呉服町3-4	電話 長浜 0749(62)7171
本社	〒541 大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06 (202)2221

冬はガスの燃焼でほかほか強力暖房。夏は電気でさわやかクール冷房。  
そして、梅雨ときには弱冷房でスッキリドライ。



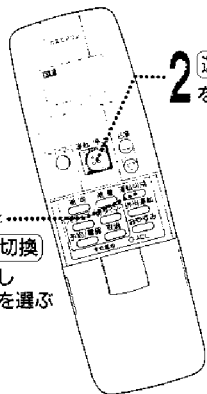
もくじ

お使いいただく前に

基本の操作

便利な使いかた

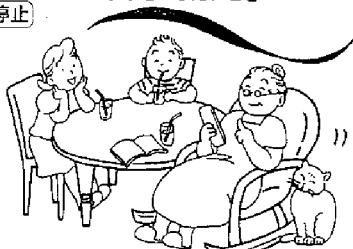
長くお使いいただくために



1 停止中に  
運転切換  
を押し  
自動を選ぶ

2 運転/停止  
を押す

エアコンまかせにしたいとき



おまかせ運転(自動運転)  
自動的に暖房・ドライ・冷房を選択し、  
温度・風量・風向を調節します。 ㊦ 13~14ページ

おめざめ前や帰宅前などに



入タイマー運転  
設定した時間後に運転を開始します。  
㊦ 19~20ページ

おやすみ前やお出かけ前などに



切タイマー運転 1Hタイマー運転  
設定した時間後または1時間後に運転を停止します。  
㊦ 19~20, 23~24ページ

電気カーペットや扇風機と併用



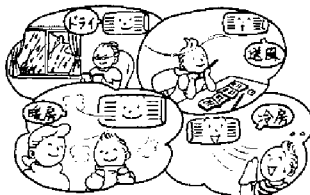
併用運転  
電気カーペットや扇風機などを併用しているときに  
便利な機能です。 ㊦ 21~22ページ

リモコンが見つからないときに



応急運転  
もしものときにも安心です。  
㊦ 24ページ

おこのみの運転に設定したいとき



おこのみ運転(暖房・ドライ・冷房・送風)  
あなたのおこのみに合わせて、暖房・ドライ・冷房・  
送風をお選びください。 ㊦ 15~16ページ

安全に正しくお使いいただくために……3  
ご使用になる前に必ず目を通してください  
各部のなまえ……7  
運転前の準備……9  
エアコンを上手に活用するために……11

おまかせ運転(自動運転)……13  
おこのみ運転(暖房・ドライ・冷房・送風運転) 15  
風量・風向調節……17

入タイマー運転・切タイマー運転……19  
併用運転/おやすみ運転……21  
1H(時間)タイマー運転/応急運転……23

お手入れのしかた……25  
故障かな?いいえ、だいじょうぶ……27  
故障かな?お調べください……29  
すぐ販売店へ……30  
アフターサービス……31  
設置について……32  
仕様……33

お客様へ  
この取扱説明書を紛失されたときは、機器  
の品名を確かめ、お買い求めの販売店にご  
相談ください。

# 安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの「取扱説明書」および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死にまたは重傷を負う危険が想定される場合が想定されることを表しています。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死にまたは重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が負傷を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみが発生が想定される場合を表しています。

■ 絵表示については次のような意味があります。

- 一般的な注意
- 一般的な禁止
- 手を熱れるな
- アースを接続せよ
- 危険
- 必ず行う
- 電源プラグを抜く
- 回収物注意
- 分解禁止
- 濡れ手禁止

## 危険

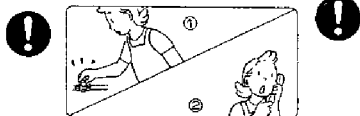
### 室外ユニットの屋内設置禁止

- 室外ユニットは屋外用ですので絶対に屋内に設置しない。
- 一酸化炭素中毒の原因になります。

## 警告

### ガス漏れ時使用厳禁(または“ガス漏れ時の処置”)

- ガス漏れに気付いたときはひび割の処置をしてガス事業者の処置が終わるまでの間、絶対に、火をつけたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差し、および周辺の電話を使用しない。
- 炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
- ① すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
- ② もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



### 使用ガス(および使用電源)について(のご注意)

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電圧(電圧・周波数)を確認する。
- 表示のガス種および電圧が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発発火や機器が故障する場合があります。わからない場合はお買い上げの販売店またはガス事業者(供給業者)に連絡してください。



- 転居されたときも、ガスの種類・電圧の種類が一致していることを、必ず確かめてください。

### 機器の設置 (および付帯工事)

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

### スプレー缶厳禁

- スプレー缶を温風のあたるところに放置しない。
- 筒でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。



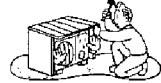
### 火災予防

- 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かない。火災の原因になります。
- スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを機器のそばで使用しない。引火・爆発のおそれがあります。
- 床気口周辺にガソリン、灯油など引火のおそれのあるものを置かない。引火・爆発のおそれがあります。



### 室外ユニットを板垣し禁止

- 設置後、機器や排気口を板垣やビニールなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



### 低温やけどに注意

- 温風の直接あたる場所で就寝しない。
- 低温風でも連続的にあたることで低温やけどの原因になります。特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意する事が必要です。
- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 激しく疲労している人・深酔いしている人
- 皮膚の弱い人など

### 冷風、温風を長時間直接体にあてない

- 体調悪化や健康障害の原因になります。



### 異常時の処置

- 使用中に異常な燃焼、臭気、異常音が感じられたときや(地震、火災など)緊急の場合は、使用を中止して、ガス栓を閉じ「故障かな?」に従う。(P.27~29ページ)

### 分解禁止

- お手入れが必要などとは別、絶対に分解しないでください。ガス漏れのおそれや機器の故障の原因となります。
- また、機器の改造はしないでください。安全装置が働かなくなるなどのおそれがあります。

### 回収物注意

- 機器の吸込口・吹出口に棒を入れたり、ふさいだりしないでください。
- ファンが高速で回転するので危険です。



### 電気事故防止

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。
- 感電のおそれがあります。



- 電源プラグの差し込みは確実にすること。
- 差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



- 電源コードを引っばってプラグを抜かない。
- 断線して発熱や発火の原因になります。
- 電源コードを切断して延長はしない。
- 機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。火災などの原因となります。
- 電源プラグの抜き差しによる遅延、停止はしない。機器の過熱のもとになります。

- たこ足配線はしない。コンセントが過熱され発熱の原因となります。

- 電源プラグはときどきほりきをきいに拭きとる。長期間放置するとほりきによりプラグ発火の原因になります。



# 安全に正しくお使いいただくために

## ⚠ 注意

### やけどに注意

- 運転中や停止直後は、排気口や吸込口付近などは高温となっているので、手をふれない。やけどのおそれがあります。



- 機器の上に乗りたり、腰をかけたらない。機器の故障や、やけどのおそれがあります。



### けがに注意

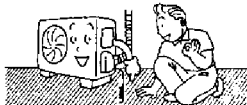
- 温風吹出口や空気吸込口などに指をいれない。けがをすることがあります。

### 電気事故防止

- この機器はアースが必要です。アース工事がされているが確認する。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などのアース線等に接続しないでください。アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



### アースを接続せよ



- 設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談してください。漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
- 排水ホースは、確実に排水するように配管してください。不確実な場合は室内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。

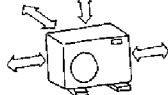


### 設置場所の注意

- 温室、動植物の飼育室など、特殊な場所には適かない。植物が枯れたり、動物が死滅することがあります。



- 排ガスがよどむ場所には設置しない。不完全燃焼を起こす場合があります。
- 排ガスが室内に入りやすい場所には設置しない。不完全燃焼を起こす場合があります。
- 室内ユニットの吹出口の前に椅子を取り付けない。温度調節が正しく行われず火災の原因となります。
- (壁や棚など)可燃性の部分から十分に離して設置してください。(工事説明書参照)



### 積雪による排気口の閉塞について

- 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪によって排気口がふさがれ、機器が不完全燃焼をすることがあります。積雪時には排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口をふさぐおそれのある場所は、もよりのガス会社などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

### リモコンに水をかけたりしない

- リモコンに水などをかけたり、分解などのいたずらをしてはいけません。誤動作や故障の原因になります。

### 可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない

- 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発、火災の原因になります。

### 風通しのよい場所に設置する

- 風通しの悪い場所や、吸出口、吸込口をふさぐと、過熱し、火災や故障の原因になります。



### 動植物には直接風を当てない

- 動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



### ユニットの花びん、植木鉢などをのせない

- ユニットの上の水の入った容器をのせたりすると、ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障、感電の原因になることがあります。

### こまめに換気をする

- 燃焼器具と一緒に運転するとき、よくこまめに換気してください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

### ぬれた手でスイッチを操作しない

- 故障や火災の原因になることがあります。



### エアコンは直接水洗いしない

- 故障・感電・火災の原因になることがあります。

### エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

- 燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。



### 長期使用で据付台がいたんでいないか注意

- いたんだ状態で放置すると、ユニットの底面につながりけがの原因になることがあります。

### エアコンを掃除するときは運転を停止する

- 運転の停止を施したあと、必ず、電源プラグを抜いてください。このときファン停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

# お願い

### 火災予防

- 温風吹出口の前に物を置いたり、室外ユニットの後部をふさがしないでください。温風温度が高くなり火災・床面の変色やひび割れの原因になります。
- 温風吹出口や空気吸込口に紙、布、異物などを入れたり、開口部をふさいだりしないでください。こけて臭いが出たり、温風の吹き出しや空気の吸い込みが阻害されて、異常過熱し火災のおそれがあります。

### 家庭用製品である旨の注意

- この製品は家庭用です。業務用のような使用すると機器の寿命が著しく短くなります。

### 雷時の注意

- 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

### 設置状態の確認

- 機器の設置にあたって、次の項目をチェックしてください。
  1. 機器は水平なところ(確実に設置できるところ)に設置されているか。
  2. 機器の吸気口、排気口付近では障害物は取られているか。正常な燃焼の妨げになることがあるからです。
  3. 窓の下など落下物による危険の心配がないか。
  4. 足場などを指まなければメンテナンスができない高所に設置されていないか。
  5. 近隣の家に騒音(燃焼音、運転音など)で迷惑をかけるない場所に設置されているか。

### 指定の付属品以外は使用しない

- この機器用の付属品、あるいは指定のもの以外は使用しないでください。故障や事故の原因になることがあります。

### 乾電池交換時の注意

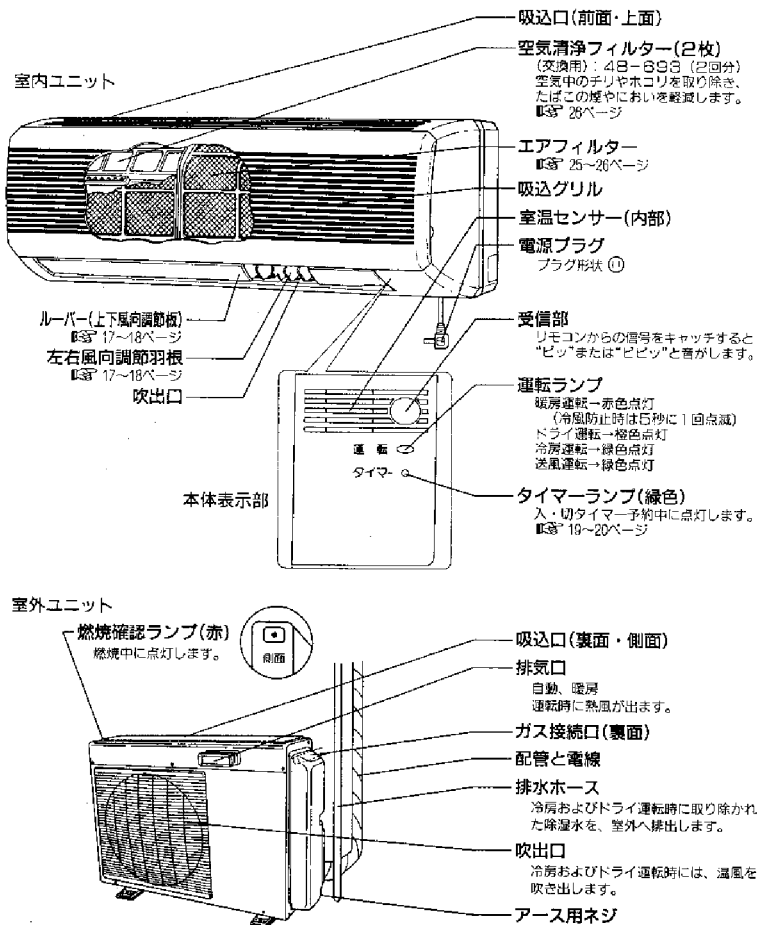
- リモコンの乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。挿入方向も間違えないでください。

### 停電時の処置

- 使用中万一停電した場合は、機器の安全機構がはたいて生ガスが放出しなくなることはありませんが、急のためガス栓を閉めてください。

お使いいただく前に 安全に正しくお使いいただくために

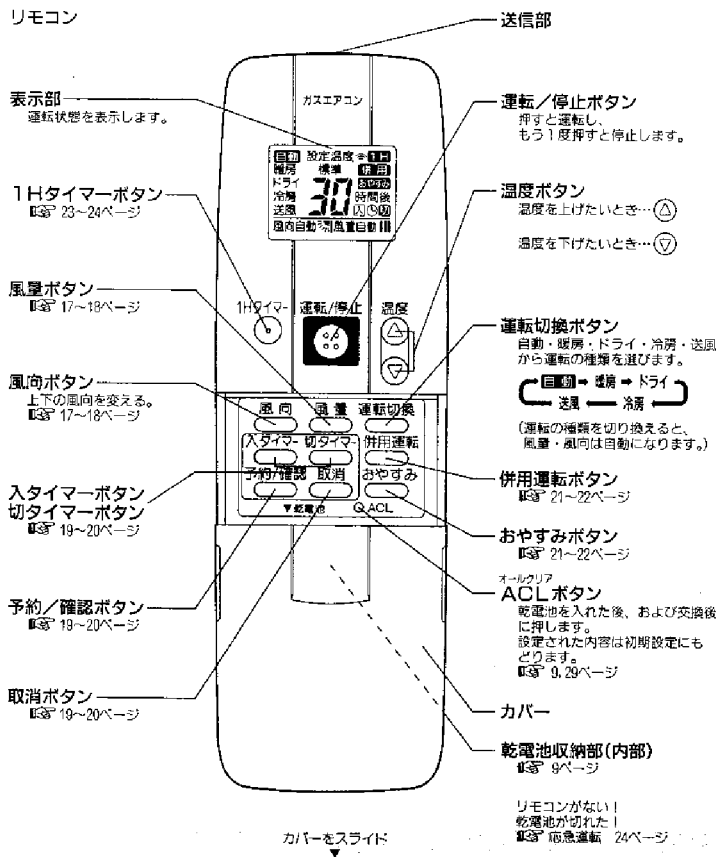
# 各部のなまえ



正しくお使いいただくために、各部のなまえと位置を確認してください。

説明のため表示画面すべてを表示してあります。次ページ以降の操作手順では、リモコンのボタ  
下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。

●運転/停止ボタン → (運転/停止)



お使いいただく前に

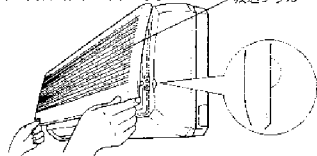
各部のなまえ

# 運転前の準備

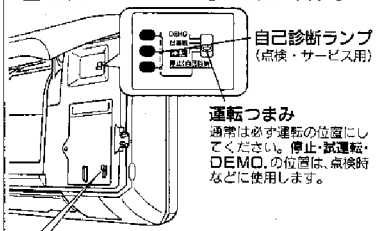
## 運転前の準備

### 1 吸込グリルを開ける

吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。



### 2 電源つまみを「入」の位置にし 運転つまみを「運転」の位置に合わせる

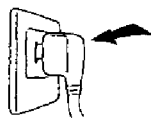


自己診断ランプ  
(点検・サービス用)

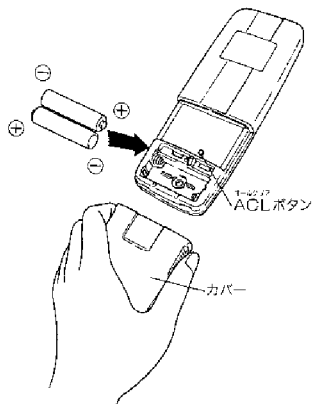
運転つまみ  
通常は必ず運転の位置にしてください。停止・試運転・DEMO.の位置は、点検時などに使用します。

電源つまみ  
シーズン前には「入」にしてください。  
長期間使用しない場合は「切」にしてください。  
「入」で約11Wの電力を消費します。

### 3 電源プラグを コンセントに差し込む



## 乾電池の入れかた



### 1 カバーの両側を押しながら 下にずらしてははずす

### 2 単4形アルカリ乾電池を 2本入れる

◎◎を正しく  
マンガン乾電池は使用しないでください。  
誤動作する場合があります。

### 3 **ACL**を先の細いもので 必ず押してから カバーを取り付ける

乾電池の交換後も必ずACLボタンを押してください。

お使いになるときに、つぎの準備を行ってください。

## 壁などに取り付けてご使用の場合

取り付ける位置で**運転/停止**を押し、本体からの受音音を確認してください。

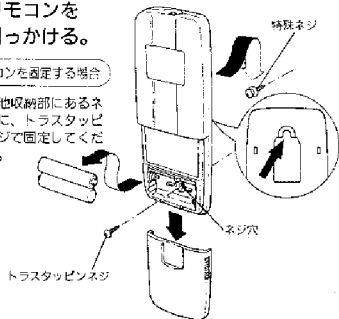


### 1 特殊ネジを壁に止める。

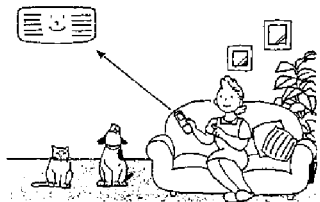
### 2 リモコンを 引っかける。

リモコンを固定する場合

乾電池収納部にあるネジ穴に、トラススタッピンネジで固定してください。



## 手もとでご使用の場合



リモコンを操作するときは、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

## 乾電池について

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。(電池の液漏れで故障することがあります。)
- 電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの表示がうすくなったときや受信部に近づかないと受信できない場合は日本とも交換してください。交換後は必ず、ACLボタンを押してください。
- マンガン電池は、消耗が早いので使用しないでください。
- 充電式電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますのでご使用できません。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。

## ご注意

- 電子調点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコンは信号の届く位置に置いてください。おやすみ運転やタイマー運転時は動作時間になるとリモコンから本体に信号を送ります。リモコンの番号が届かない時は動作時間が数分遅れます。
- このエアコンを同じ部屋に2台設置すると個別運転できなくなりますので避けてください。個別運転するには、機種の改造が必要です。

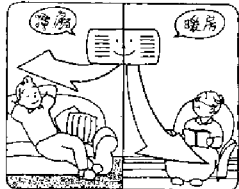
# エアコンを上手に活用するために

エアコンと、より上手におつき合いいただくために、  
使いかたのポイントをまとめてみました。

お使いいただく前に

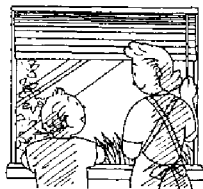
エアコンを上手に活用するために

## 上手に活用 風向調節



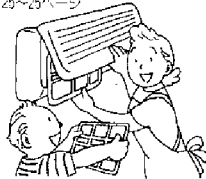
冷房は下に、暖房は上に集まります。冷房時は水平に、暖房時は下向きに。  
風向調節の活用で室温ムラを少なくし、ムダな運転を防ぎましょう。

## 窓にはブラインドやカーテンを



夏の日差しや冬の寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。  
ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。

## エアフィルターはまめにお掃除を 【※ 25～29ページ】



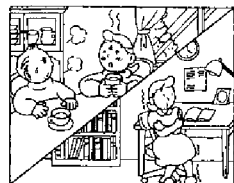
エアフィルターの汚れは、冷暖房能力を低下させる原因に。異常音が発生したり、吹出口に異音がつくなどして、余分に電気を消費します。  
ご週間に1回の掃除をお忘れなく。

## 温度調節で快適空間



暖房運転を長時間続けると、部屋は乾燥ぎみになります。  
健康のためにも、お肌のためにも、加湿器のご利用をおすすめします。

## 室内温度の設定は適切に



汗が出るほど暖め過ぎたり、寒くなるほどの冷やし過ぎは、健康によくありませんし、不経済です。  
温度設定は適切にしましょう。

## 上手に活用 タイマー運転



エアコンのかけっぱなしは、健康によくありません。とくに夏のおやすみ時には、冷房を直接長時間からだに当てないようにご注意ください。タイマーを上手に使えば、電気代も節約できます。

## 快適冷房温度で効率よく省エネを



冷房時、室内と室外の温度差は約5℃以内が最適です。  
設定温度を1℃上げると(暖房時は2℃下げると)約10%も省エネになります。

## 吸込口・吹出口をふさがない



室外ユニットの近辺にものを置くと、吸込口・吹出口がふさがれて冷暖房効果が弱まります。  
電気代もムダになり、故障の原因にもなります。

## 知っておいていただきたいこと

### 冷風防止運転について

暖房運転開始時、風量は暖風運転になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。

### 運転条件

暖房時	外気の温度約1℃以下
冷房時	外気の温度 約17℃以上 43℃以下 部屋の湿度 約10%以上 32%以下 部屋の温度 約20℃以下
ドライ時	外気の温度 約17℃以上 43℃以下 部屋の湿度 約10%以上 32%以下 部屋の温度 約20℃以下

●上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいて運転できなくなることがあります。

- 室内湿度が60%を超えるような状態ではエアコンを長時間に使用されずと、エアコン表面に露がついて落下することがあります。
- 室温20℃以下のときは、冷房運転しないでください。冷房用熱交換器に露がついたり、機器の寿命をちぎめる原因になります。
- ご使用中に停電したり、誤って電源プラグを抜いてしまったときには、通電後、もう一度運転操作をしてください。

# おまかせ運転 (自動運転)

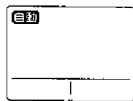
エアコンがそのときのお部屋の状況に適した運転の種類(暖房・ドライ・冷房)を自動的に選びます。  
温度・風量・風向きを自動調節して、経済的に運転します。



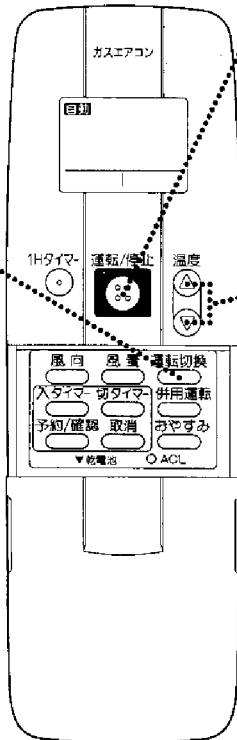
停止中に**運転切換**を押し

自動を選ぶ

運転切換

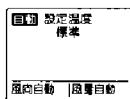


カバーをスライド



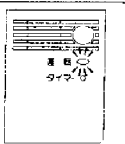
## 2 運転/停止 を押す

運転/停止



運転ランプが点灯。

暖房運転……赤色  
(冷風防止時は5秒に1回点灯)  
ドライ運転……黄色  
冷房運転……緑色  
送風運転……緑色



設定温度を変えたいとき

温度 を押す

温度

上げたいとき



下げたいとき



温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化し、標準温度から±4℃の範囲で変更できます。  
(変更温度は、運転停止後も記憶されています。)

風量・風向を変えたいとき

設定 風量・風向調節17～18ページ

停止したいとき

運転/停止 をもう一度押す

おまかせ運転にすると…

- 室内ユニットの室温センサーが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。(運転停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ運転になります。)
- 運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度(標準)	運転ランプ
27℃以上	冷房	27℃	緑
22～27℃未満	ドライ	運転開始の室温 (20℃～26℃未満)	黄
22℃未満	暖房	24℃	赤

- 温度・風量・風向は自動的に設定されますが、風量および風向をおこのみに感じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。また暖房運転時は冷風防止機能がはたらきます。

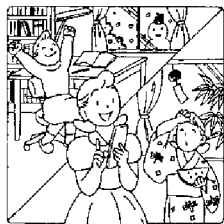
※ 17～18ページ



# おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風運転)

おこのみの運転内容に設定することができます。

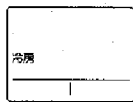
一度セットすればエアコンが運転内容を記憶し、あとは**運転/停止**を押すだけのカンタン操作です。



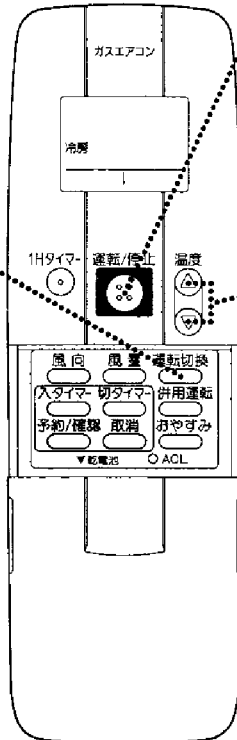
運転の種類を  
自分のこのみで  
選びたいわ

1 停止中に **運転切換** を押し  
暖房・ドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ

運転切換

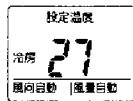
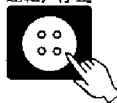


カバーをスライド



## 2 **運転/停止** を押す

運転/停止



運転ランプが点灯。

暖房運転……赤色  
除霜防止時は白色に目印  
ドライ運転……橙色  
冷房運転……緑色



設定温度を変えたいとき

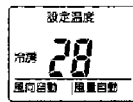
### 温度を押す

温度

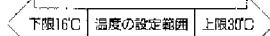
上げたいとき



下げたいとき



温度の変更は、1回押すごとに1°Cずつ変化します。  
送風運転では設定温度の変更はできません。



(変更温度は、運転停止後も記憶されています。)

### 風量・風向を変えたいとき

☞ 風量・風向調節17~18ページ

### 停止したいとき

**運転/停止** をもう一度押す

おこのみ運転にすると…

●暖房運転開始時には冷風防止機能がはたらく。送風運転や風が出ない場合があります。  
☞ 17~18ページ

### ドライ運転について

- 室温が設定温度に近づくとき室内ファンが不規則な運転になります。また、室外ユニットは能力をおさえた運転を継続し、さらに室温が低下すると運転・停止をくりかえします。  
室温が約20°C未満で室外ユニットが停止した場合には、室内ファンも停止します。また室温が約18°C未満では室内ファン、室外ユニットとも停止します。
- 外気温度が低くなったときや狭い部屋などで使用すると、設定温度よりも室温が下がる場合があります。

### 送風運転について

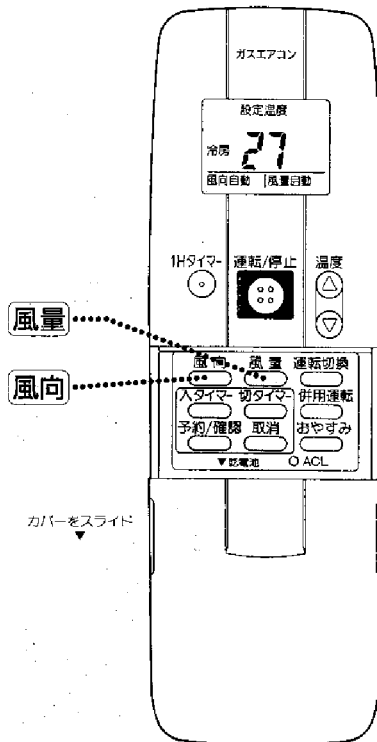
- 風量、風向が自動の場合には風量は「弱」、ルーバー位置は「目」の位置(弱風)になります。
- 風量、風向は **風量** **風向** を押しして変更できます。
- 冬場などで他の選別器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。
- 空気清浄フィルターのはたらくで、空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙やにおいを軽減します。

### ご注意

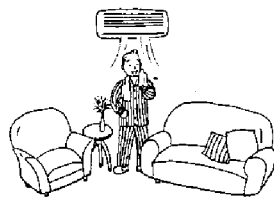
- 冷房・ドライ時にエアフィルターや空気清浄フィルターの目づまりで効がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルターを交換してください。  
☞ 25~28ページ

# 風量・風向調節

冷氣・暖気のかたよりを調節できます。



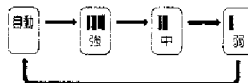
## 風量を変えたいとき



## 運転中に「風量」を押す

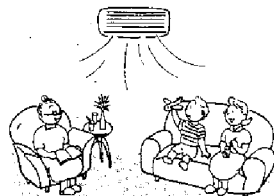


1回押すごとに



自動は風量が自動的に切り換わります。

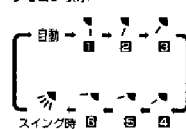
## 上下の風向きを変えたいとき (ルーバー)



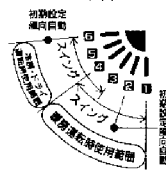
## 運転中に「風向」を押す



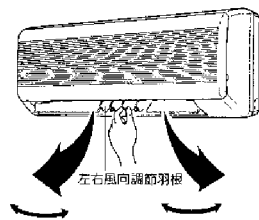
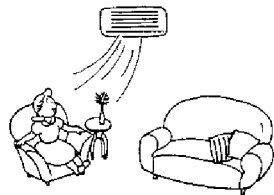
リモコン表示



本体のルーバー位置



## 左右の風向きを変えたいとき



吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。

## 風量・風向調節について

- 暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまでルーバー位置は固定になります。この間リモコンで操作しても、ルーバーは動きません。吹出温度が高くなるリモコンの風向表示位置になります。
- ルーバーの位置は、暖房・冷房・ドライ運転時使用範囲で使用ください。

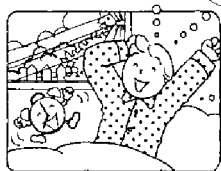
## ご注意

- 暖房運転開始時、冷房防止機能がはたしているとき、またはドライ運転時、室内ファンが不規則な運転をしている場合は、風量の変更はできません。  
※15～18ページ
- ルーバーは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、ルーバーがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん停止させ、ルーバーが閉じてから再運転をしてください。
- 冷房・ドライ運転時、つゆどきなど湿度の高いときに左右風向調節羽根を大きく左右に曲げたり、ルーバー位置を使用範囲を越えて下向きにすると、吹出口付近に霧が付着したり、溜下することがあります。ルーバー位置は正しくし、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてください。

- ルーバーのスイング時は、左右風向調節羽根を調節しないでください。手をはさまれるおそれがあります。

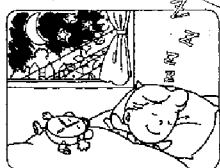
# 入タイマー運転・切タイマー運転

おめざめ前や帰宅前には  
入タイマー運転



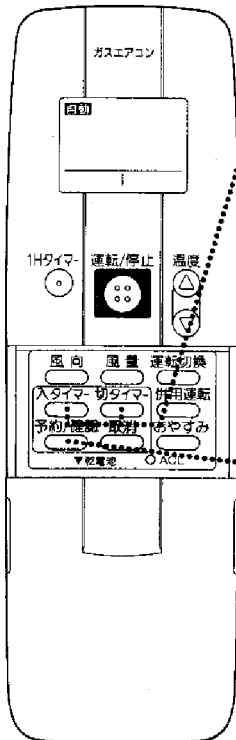
設定した時間後にエアコンが運転を開始します。

おやすみ前やおでかけ前には  
切タイマー運転



設定した時間後に運転を停止します。

カバーをスライド



タイマー予約をしたいとき

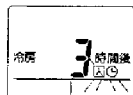
1 停止中に  
運転中に  
入タイマー  
切タイマー  
を押す

(例) 3時間後に冷房運転を開始したい場合

入タイマー

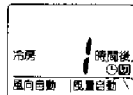


入タイマーを  
3回押す。

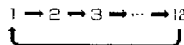


(例) 冷房運転を、1時間後に停止したい場合

切タイマー

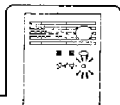


入タイマーまたは切タイマーを1回押すことに1時間単位で表示、12時間後まで設定できます。設定した時間は次のタイマー予約時に表示されます。(設定後は残時間表示となります。)



2 予約/確認を押す

予約/確認



タイマーランプが点灯。

取り消したいとき

取消を押す

取消

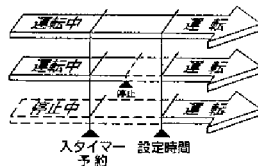


タイマー運転について

- 設定した時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置においてください。
- エアコンが運転・停止中にかかわらず「予約/確認」を押し、本体のタイマーランプが付いた時点から、タイマーがはたらきます。
- タイマー時間の設定は、入・切それぞれ設定できます。入・切タイマー運転の同時予約はできません。

入タイマー運転

- エアコンの運転中に入タイマー時間の予約をすると、エアコンは運転を継続します。入タイマー時間が経過したときのエアコンの状況によって、下図のような動きをします。



- 1Hタイマー・併用運転と併用できます。

切タイマー運転

- エアコンの運転中に切タイマーの設定時間が経過すると、エアコンの運転は停止します。また、停止中には切タイマー設定時間が経過しても、エアコンは停止したままです。
- 併用運転が併用できます。

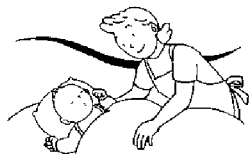
便利な使いかた

入タイマー運転・切タイマー運転

# 併用運転 / おやすみ運転

## 併用運転

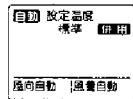
電気カーペットや扇風機などと併用しているときに能力をおさえた経済的な運転を行います。



自動・暖房・ドライ・冷房運転中に

**併用運転** を押す

併用運転



取り消したいとき

**併用運転** をもう一度押す

## おやすみ運転

おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。静かな運転音で室温をコントロールします。



自動・暖房・ドライ・冷房運転中に

**おやすみ** を押す

おやすみ



取り消したいとき

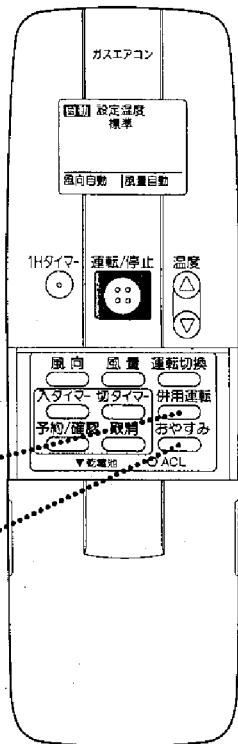
**おやすみ** をもう一度押す

## 併用運転

- 暖房時は、設定温度を5分ごとに1℃ずつ(合計3℃)下げます。ただし、3℃下がらないうちに再運転したときは、設定温度をもとにもどります。
- 冷房・ドライ時、最大運転電流を15アンペアから10アンペアに下げ、設定温度を5分後に1℃上げます。真夏の昼間など、冷房能力が不足し、お部屋の湿度が設定温度にならない場合には、併用運転を取り消して、通常運転にもどしてください。
- 併用運転は、**運転/停止** で取り消しはできません。

## おやすみ運転にすると...

- 室内ユニットの風量を自動的に下げます。
- おやすみ運転をセットした1時間後、暖房時は設定温度を3℃下げ、冷房・ドライ時は1℃上げます。暖房時は5時間後にさらに4℃設定温度を下げます。
- 併用運転と同時に使用できます。併用運転と同時に使用した場合、設定温度が最大で暖房時は7℃上がり、冷房時は2℃上がります。



併用運転

おやすみ

カバーをスライド

便利な使いかた

併用運転 / おやすみ運転

# 1H(時間)タイマー運転/応急運転

## 1H(時間)タイマー運転

消し忘れの心配がありません。  
1時間だけ運転します。



運転・停止中に **1Hタイマー** を押す

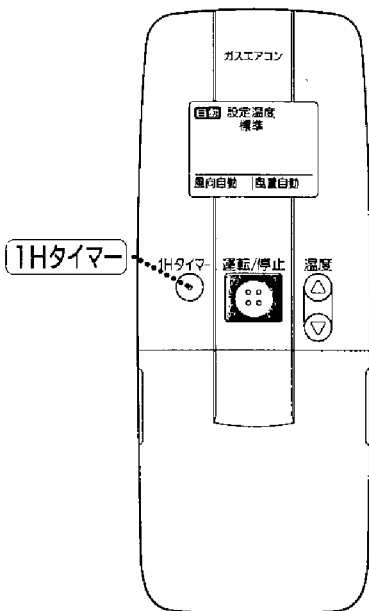
1Hタイマー



取り消したいとき

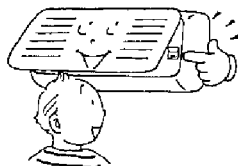
**運転/停止** を押す

いったん運転を停止して、再度(運転/停止)を押すと通常運転になります。

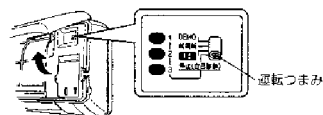


## 応急運転

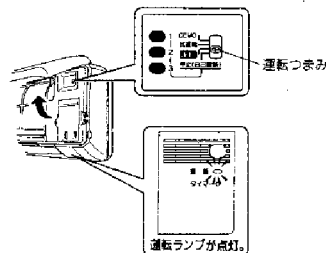
リモコンがない! 乾電池が切れてる!  
そんなときも大丈夫です。



**1** 運転つまみを「停止」の位置にする



**2** 運転つまみを「運転」の位置にする



停止したいとき  
運転つまみを「停止」の位置にする

つぎの場合に(1Hタイマー)を押すと...

- 1Hタイマー運転中→1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー運転中→1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。
- 入タイマー運転中→設定時間後に入タイマーがはたらきます。

ご注意

- 1Hタイマー運転と切タイマー運転は、後押し優先になります。

応急運転にすると...

- 運転の種類は自動運転になります。  
【33】13~14ページ

リモコン運転へのもどしかた

- 運転中にリモコンの(運転/停止)を押して停止してください。

便利な使いかた

1H(時間)タイマー運転/応急運転

# お手入れのしかた

## お手入れの前に

掃除を業者にかかせる場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

運転を停止  
必ず電源プラグを抜く



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・40℃以上のお湯は、使用しない（変形・変色の原因になります。）



室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。（故障や感電のおそれがあります。）

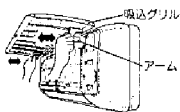
## 本体・リモコンのお手入れ

### 柔らかい布でからぶき

- 汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よく絞ってかきまわす。
- 吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができま

### 吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

- 吸込グリルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引くと取りはずせます。
- 取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみに突き当たるまで押し込み、はめ込みます。



- 踏み台などをご使用になるときは、転倒の可能性がありますので、ご注意ください。

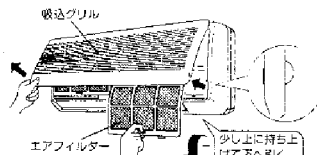
### グリルを水洗いする場合

- やわらかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分き取ってください。
- 汚れのひどい場合は中性洗剤を使用し、よく水洗いしてから水気を十分き取ってください。

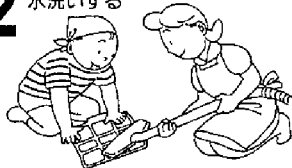
## エアフィルターのお掃除

1 吸込グリルを開けて  
エアフィルターを取り出す

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。

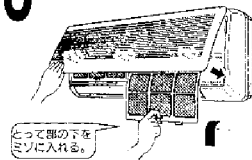


2 掃除機をかけてから  
水洗いする



水洗いした後は、日陰でよく乾かします。

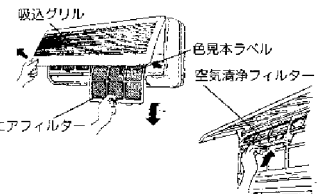
3 前面と表示してある方を手前に  
してエアフィルターを取り付ける



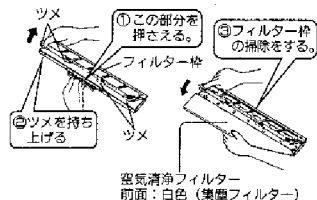
吸込グリルの両端を持って吸込グリルを開けてから、矢印部分(3)を押して吸込グリルを固定します。エアフィルターが汚れると、冷暖房能力が落ち、電気代が約1%ムダになります。2週間ほど1回を必ずやりにお手入れしましょう。

## 空気清浄フィルターの交換（3ヶ月ごとがめやす）

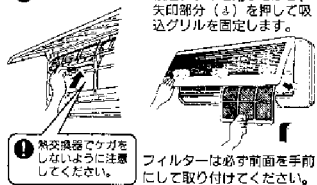
1 吸込グリルを開けてエアフィルターと空気清浄フィルターを取り出す  
空気清浄フィルターの交換のめやすは、室内ユニット本体に貼ってある色見本ラベルを参照して、判断してください。



2 フィルター枠から汚れた空気清浄フィルターを取り出し、新しい空気清浄フィルターと交換する  
フィルター枠は捨てないでください。汚れた空気清浄フィルターは決して二度使用できません。お近くの販売店までご購入ください。（型番 40-683）

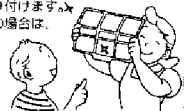


3 空気清浄フィルター・エアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉じる  
吸込グリルの両端を持って吸込グリルを開けてから、矢印部分(3)を押して吸込グリルを固定します。



## シーズン前の点検

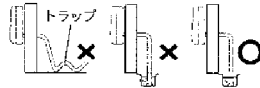
エアフィルターを掃除して取り付けます。空気清浄フィルターをご使用の場合は、汚れ具合を点検してください。



室内・室外ユニットの吸出口や吸込口が他のものでふさがれていないことを確認してください。

- 電源プラグとコンセントの間にホコリの付着や汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。
- アース線がはずれていないことを確認してください。

排水ホースのつまりやトラップがないこと、バケツや排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



- 送付台は、震ったりさびたりしていないことを確認してください。

## 長期間使わないとき

半日ほど送風運転をして機械内部を乾燥させる



運転を停止し、本体の電源つまみを「切」の位置にしてから電源プラグを抜く



エアフィルターの掃除  
空気清浄フィルターを取り付けた場合は、汚れ具合を点検

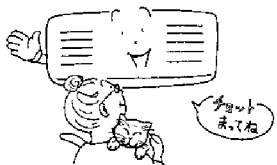


リモコンの乾電池を取り出す



# 故障かな?いいえ、だいじょうぶ

暖房運転してもすぐに温風がでてこない



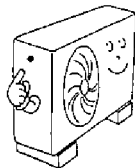
機内内部が暖まれば、温風が出ます。温風が出るまで、2〜3分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする



運転・停止時や室温調整器が作動したとき、金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。

運転中に燃焼ランプがしばらく消える



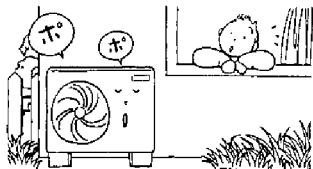
運転条件により、燃焼が自動的に停止することがあります。

排気口から漏気が出る



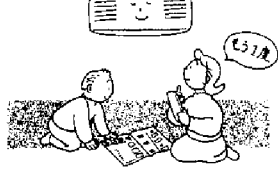
燃焼した排ガスに含まれる水蒸気が冷たい外気に触れて白く見えるためです。

暖房運転したとき「ポッポッ」という音がする



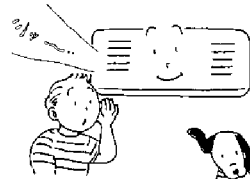
燃焼時、外気条件によって起こることがあります。

初めて暖房運転するとき、運転ランプ(赤)が点滅する



ガス栓が開いているか、ガス管の中に空気が入っているためです。もう一度、運転操作してください。

運転開始時、「シュー」という音がする



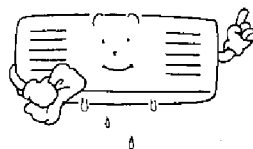
冷媒が流れ始めた音です。

冷風吹出口から霧が吹き出す



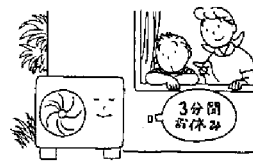
室内の湿度条件によって起こることがあります。

冷風吹出口付近に水が付く



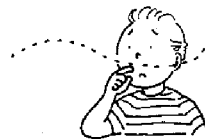
使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水溜がつくことがあります。そうきんなどでふきとってください。

運転停止後すぐに再運転しない



室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

いやなにおいが出る



機内に付着したタバコの煙・化粧品・食品などのおいが吹き出すためです。



以上、お調べになっても、なお異常のあるときや、よくわからないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大原ガスへご連絡ください。

よく調べてみると故障ではないこともよくあります。修理を依頼される前に、もう一度チェックしてください。

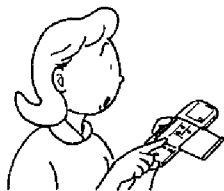
故障がなっいいえ、だいじょうぶ

長くお使いいただくために

# 故障かな？お調べください

修理を依頼される前に、もう一度つぎの点をお調べください。

## 運転しない



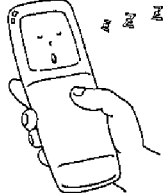
- 停電ではありませんか？
- 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 電源プラグがはずれていませんか？
- 室内ユニットの電源つまみが「切」になっていませんか？  
【図】 9ページ
- 室内ユニットの運転つまみが「停止」になっていませんか？  
【図】 9ページ
- リモコンの電池が切れていませんか？【図】 9ページ
- ガス栓は開いていますか？（暖房時）

## よく冷えない よく暖まらない 途中で止まる



- 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- ガス栓は全開になっていますか？（暖房時）
- 風量切替つまみが「弱」になっていませんか？
- ルーバーの位置は適正ですか？【図】 17～18ページ
- エアフィルターにほこりやゴミがつかっていませんか？  
【図】 25～26ページ
- 吹出口の前方に障害物はありませんか？
- 室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがっていませんか？（冷房時）
- ドアや窓が開いていませんか？
- 在室人員が多過ぎるのではありませんか？（冷房時）

## リモコンの表示がうすい 信号を受け付けない 受信音がしない



- リモコンの電池は切れていませんか？【図】 9ページ
- アルカリ電池以外の電池を使っていますか？【図】 9ページ
- 電池交換のあと、ACLボタンを押しましたか？【図】 9ページ
- リモコン送信部が、本体受信部に向けられていましたか？
- リモコン送信部を本体受信部に向け、2回続けて **運転/停止** を押し  
てみてください。

# すぐ販売店へ

ただちに運転を中止して、電源プラグを抜いてからお買い求めの販売店もしくはもよりの大阪ガスへご連絡ください（暖房ご使用の場合は、ガス栓を閉めてください）。

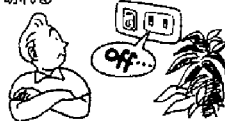
## 電源プラグやコードが 異常に熱い



## コードの皮ふくが破れている



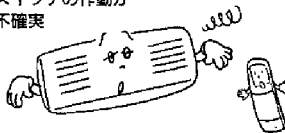
## ブレーカーやヒューズが、 たびたび切れる



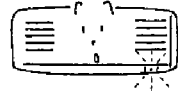
## 本体に誤って異物や水を入れてしまった



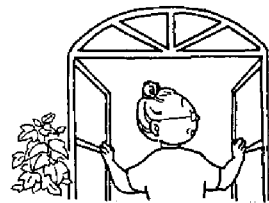
## スイッチの作動が 不確実



## 再操作しても運転ランプが点滅する



ガスくさいと感じたときは **スイッチ、電源プラグなどを絶対に操作せず**に、ただちにガス栓を閉めてお買い求めの販売店もしくは大阪ガスへご連絡ください。





# アフターサービス

21～29ページの「故障かな?」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。保証期間内は、保証書に記載された内容にしたがい、無料で修理いたします。

## 保証について

この商品には、保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項を記入してお返ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間はお買い上げ日から3年間、ただし、冷凍サイクル部分については5年間です。詳しくは保証書をよくお読みください。

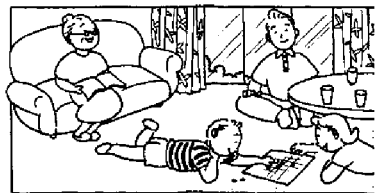


●保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに保管してください。

## 修理を依頼される場合

修理をお申しつけのときには、つぎのことをお知らせいたします。

- ①お名前・ご住所・お電話・着順（付近の自印なども）
- ②品名（器具本体銘板に記載してあります。）
- 例 ●4日～4日室内ユニット  
4日～13日室外ユニット
- ③異常の様子（表示ランプの状態など、できるだけよくわしく願います。）
- ④訪問希望日



## 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

●無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理をします。

## 転居または機器を移設される場合

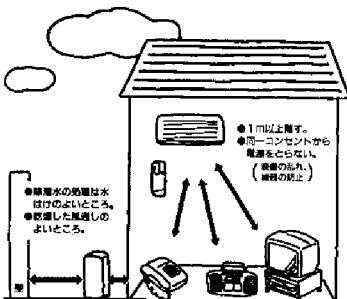
- 転居なさるときは、転居先のガス種と電源をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。お買い求めの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増設などで機器を移設する場合、工事に専門技術が必要になります。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は保証期間内でも有料となります。
- 銘板に表示してあるガス（ガスグループ）以外のガスでは、使用しないでください。
- 銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

## 点検整備のおすすめ

- 快適に、ご使用いただくために定期的に点検整備を依頼されることをおすすめします。
  - 点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。
- アフターサービスについてご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

# 設置について

## 据え付け場所について



- 機器（室外ユニット）の重量に十分耐える場所、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの熱風や運転音が、隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 室外ユニットの吹出口の近くになりやすくて吹出口付近には物を置かないでください。
- 可燃性ガスの漏れのおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところには設置しないでください。
- 工場・海浜地区、温泉地帯など特殊なところでの使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 高温になるもの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。
- ビルの上層部など、強時強風の当たるところには設置しないでください。
- ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところには設置しないでください。
- 室内ユニットの下にタンスなどの障害物を置かないでください。
- 冷房・ドライ運転時、室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。天吊り設置の場合は室外ユニットの下に物を置かないでください。

## 電気配線について

●電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。



- 感電事故防止のため、アースを取り付けてください。アース線は、アース用ネジに取り付けてください。
- 次のようなところには、アース線を接続しないでください。
  - ①水道管（プラスチック部分があり、アースの役目はたしません）
  - ②ガス管（ガス漏れなどの原因となり大変危険です）
  - ③電話線のアース・避雷針（落雷のときに大きな電流が流れて危険です）
- 据え付け場所によっては、感電防止のため漏電遮断器の取り付けが法規によって義務づけられています。



# 仕様

## 室内ユニット・室外ユニット

室内・室外の組み合わせ		室内ユニット		室外ユニット	
品名		48-48B・48-487		49-133	
種類		種類：冷凍兼用		セパレートタイプ	
電源		電源：単相100V		50/60Hz	
暖房	能力	kW	4.3~1.4 (急速暖房時 4.8)		
	運転電流	A	3.2~1.6 (急速暖房時 3.8)		
	消費電力	W	260~130 (急速暖房時 310)		
冷房	騒音	dB	41	43	
	能力	kW	2.8 (3.1~0.8)		
	運転電流	A	11.7 (14.3~3.3)		
除湿	消費電力	W	1,040 (1,360~290)		
	除湿量	l/h	1.4		
	騒音	dB	38	45	
風量	質量	m <sup>3</sup> /min	8.5		
	体積	m <sup>3</sup> /min	8	43	
	質量	kg	8		
外形寸法	高さ	mm	270	高さ 585	奥行 790
	幅×奥行	mm	805 × 174	高さ 232	奥行 232

付 属 品 (室内) 取扱説明書(I)、保証書(I)、工事説明書(I)、空気清浄フィルター (I) (セット)、リモコン(I)、単4形乾電池(2) (室外) アース線(I)

●室外ユニットの外形寸法には配管接続部分、排気口部分は含まれていません。

●室外ユニットの欄目に表示されている品名の前の( )はガス種の記号です。

室外ユニット	使用ガス	1時間あたりのガス消費量(kWh)	安全装置	ガス接続口
49-133	R32	5.2(4.470kWh/h)~1.5(1,290kWh/h)	過電流保護装置、立昇安全装置	R1/2オネン
(形式名SGP-RC260V)	LP	5.2(4.375kWh/h)~1.5(1,108kWh/h)	過熱防止装置	(T1)接続可能)

# メモ